地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
出雲崎町	下水道事業	特定環境下水	_

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止 民営化・ 民間譲渡		. 広域化等	民間活用			現行の経営	
学 未光工	民間譲渡	四条旧书	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
							0

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由) ・ ④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため	(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)
・⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため	
•	
_(今後の経営改革の方向性等)	
・平成28年度に策定した経営戦略をベースとし、必要に応じてローリングを行いながら経営を図る。・突発的な投資に対応できるよう有利な財源について引き続き検討する。・農業集落排水事業の動向など引き続き注視していく。	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
出雲崎町	下水道事業	農業集落排水	

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止 民営化・ 民間譲渡		. 広域化等	民間活用				現行の経営
平 末烷亚	民間譲渡	四条旧号	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
							0

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)
④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため	
・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため	
•	
(今後の経営改革の方向性等)	
・平成28年度に策定した経営戦略をベースとし、必要に応じてローリングを行いながら経営を図る。 ・3処理区のうち2地区の統合について、人口や水需要の動向などを引き続き注視していく。	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
出雲崎町	下水道事業	特定地域排水処理	_

実施状況

	抜本的な改革の取組						
事業廃止 民営化・民間譲渡		民営化· 広域化等	民間活用			現行の経営	
于未先工	民間譲渡	以承心专	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
							0

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由) ・ ④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため	(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)
・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため	
(今後の経営改革の方向性等)	
・平成28年度に策定した経営戦略をベースとし、必要に応じてローリングを行いながら経営を図る。・突発的な投資に対応できるよう、有利な財源について引き続き検討する。	